

よくある不備及び注意点(加入・履行証明書)

令和3年度より「発行基準及び審査要領」が改定されています。

建退共でも、公共工事についての履行確認を「加入・履行証明願」の審査の際に行うこととなり、証紙貼付方式を採用している共済契約者は確認が増えています。「どの分を提出するのか分からない」という問い合わせがよくありますので、長崎県支部では「公共工事について(フロー)」を作成し、公共工事受注の有無に関係なく、共済証紙の購入・下請へ交付が発生している共済契約者の皆様に別添「公共工事について(フロー)」を添付していただくようにしています。フローに回答いただき、「建退共事務受託様式2号」の添付が必要となった場合は、一緒にご提出いただきますようお願いいたします。

様式第103号

建設業退職金共済事業加入・履行証明願

共済事業加入及び共済契約の履行状況を下記により証明願います。

年 月 日

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建退共 長崎県支部 長 殿

住所
氏名
氏名
氏名
氏名

建設キャリアアップシステム事業者ID
をお持ちの場合のみ記入してください。
事業者IDをお持ちでなくても「加入・履行証明願」の申請はできます。

1枚だけ提出されるケースがあります。
☆「加入・履行証明願」をダウンロードして作成の場合は、作成後2枚印刷してご提出ください。

⑩ 直前決算日における直近1か年間の元請から受けた電子申請による掛金充当額	円
⑪ 直前決算日における直近1か年間の下請に行った電子申請による掛金充当額	円
⑫ 建設キャリアアップシステム事業者ID	⑬ 事務受託者番号
⑭ 直前決算日における被共済者数	⑮ 決算日及び決算期間
⑯ 直前決算日における直近1か年間の手帳更新数	⑰ 工事施工高 (土木) (建築・その他)
⑱ 直前決算日における直近1か年間の証紙購入額	公共工事 千円 千円
⑲ 直前決算日における直近1か年間の元請から現物で交付を受けた証紙の金額	民間工事 千円 千円
⑳ 直前決算日における直近1か年間の下請へ現物で交付した証紙の金額	合計 千円 千円
㉑ 直前決算日における直近1か年間の電子申請による掛金充当額(自社分)	円

建設業退職金共済事業加入・履行証明書

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建退共 長崎県支部
支部長 根 眞悟

建設キャリアアップシステム事業者IDをお持ちの場合のみ記入してください。事業者IDをお持ちでなくても「加入・履行証明願」の申請はできます。

1枚だけ提出されるケースがあります。
☆「加入・履行証明願」をダウンロードして作成の場合は、作成後2枚印刷してご提出ください。

手帳及び証紙受払簿の記入間違いが多くあります。
支部ホームページ「加入・履行証明書について」に処理別の記載例を掲載していますので、参考にしてください。

⑭工事施工高の転記間違い及び転記要領についての問い合わせがよくあります。

完成工事高とし、決算変更届の中の様式第三号「直前3年の各事業年度における工事施工金額」の数字を下記のように分類して転記してください。

(1)(土木)と(建築・その他)に分ける。

★(土木)に該当する工事

「土木一式工事」「とび・土工・コンクリート工事」「舗装工事」「しゅんせつ工事」「解体」

★(建築・その他)に該当する工事

上記土木工事以外の全て

(2)(1)で分けた(土木)(建築・その他)ごとに、(公共)と(民間)に分け、それぞれの数字を記入する。

★公共工事とは→「元請・公共」のみ。

★民間工事とは→「元請・民間」と「下請」の合計。
(公共工事の下請分も(民間)に入れる。)

【基準3・4の確認】

公共工事について(フロー)

共済契約者番号

共済契約者名

☆該当する方に丸○をつけて、「加入・履行証明願」と一緒に提出してください。

1 この決算期間内に、公共工事を元請で受注して、発注機関へ「掛金収納書」を提出していますか？

はい

いいえ → ※質問はここで終了です。

2 この公共工事は、「証紙貼付方式」ですか？

はい

いいえ → ※質問はここで終了です。

3 この公共工事において、「工事別共済証紙受払(様式第032号)」を作成して工事完成後1年間事務所で保管していますか？ ※原則、建退共への提出は不要です。

はい

いいえ → ※「いいえ」の場合、証明書の発行はできません。
作成し保管したら「はい」に丸をつけ4へ進んでください。

4 この決算期間内に受注した公共工事のうち、この決算期間内に下請へ共済証紙を交付(現物交付)している現場はありますか？ ※交付が決算後から始まった場合は「いいえ」となります。

はい

いいえ → ※質問はここで終了です。

この決算期間内に、共済証紙を下請へ交付している現場で、最も請負金額が大きい工事現場の「建退共制度に係る被共済者就労状況報告(共済証紙受領書を含む)(建退共事務受託様式2号)」(写し)を、この期の分のみ提出してください。※最も請負金額が大きい現場は、この期に下請交付がない(交付が次年度から始まる)場合は、この期に交付がある次に大きい工事の分となります。
★建退共では、受領書と共済証紙受払簿の「下請へ交付」欄に記録されている内容を照合しています。

(様式第030号) 参考

共済証紙受払簿(320円) No. 1

共済契約者名		けんたい建設株式会社		②共済契約者番号		③決算日及び決算期間(年月日)	
受入・払出年月日		購入		92 - 99999		○年4月1日 ~ △年3月31日	
金融機関名		日分 元名		貼付		残高	
○年4月3日				私出		備考	
				下請へ交付		300 日分	
				前決算期(前頁)繰越			
○年4月16日				100 日分		400 日分	
				下請名		△△工務店	

「購入」欄に「掛金収納書」を発注機関へ提出した公共工事がありますか？

その公共工事は、下請へ共済証紙を交付していますか？

「下請へ交付」している分の中でも、受注(請負)金額が最も大きい工事現場の「建退共事務受託様式2号」(写し)を提出してください。(この共済証紙受払簿に記載されている分のみ)

★全て「はい」となったら「建退共事務受託様式2号」(写し)の提出が必要です！